INSPIRON™

セットアップガイド

INSPIRON™ 1210

セットアップガイド

モデル PP40S

メモ、注意、警告

メモ： コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意： ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

モデル PP40S

2008 年 7 月　　P/N N612J　　Rev. A00

目次

Inspiron ラップトップのセットアップ

本項では、Inspiron 1210 ラップトップのセットアップと周辺機器の接続について説明します。

コンピュータをセットアップする前に

コンピュータを設置する際には、電源に接続しやすく、十分な換気が行われるように空間を確保し、平らな場所に置いてください。

周囲の空気の流れが悪いと、オーバーヒートするおそれがあります。オーバーヒートを避けるには、コンピュータの背面に 10 cm 以上、左右と前面にそれぞれ 5 cm 以上の空間を確保してください。電源をオンにした状態で、収納棚や引き出しなどの密閉された場所には絶対に入れないでください。

警告：通気孔を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入ったりすることがないようにしてください。キャリングケースの中など、空気の流れない密封された環境でコンピュータを動作させないでください。空気の流れが悪いと、コンピュータが破損したり、火災の原因になるおそれがあります。

注意： 重いものや鋭利なものを載せると、コンピュータに修復できない損傷を与えるおそれがあります。

AC アダプタの接続

AC アダプタをコンピュータに接続し、次に電源コンセントまたはサージプロテクタに接続します。

⚠ **警告：AC アダプタは世界各国のコンセントに適合します。ただし、電源コネクタおよび電源タップは国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、電源タップまたはコンセントへの接続が正しくない場合、火災の原因になったり、装置に損傷を与えたりするおそれがあります。**

ネットワークケーブルの接続 (オプション)

ワイヤード(有線)ネットワーク接続を使用するには、ネットワークケーブルを接続します。

電源ボタンを押す

Ubuntu® について

オーダー時に Ubuntu をお求めになった場合、お買い求めのラップトップ PC には Ubuntu がインストールされ、設定済みです。OS 固有の詳しい情報は、ラップトップ PC に付属の『Ubuntu Quick Start Guide』(クイックスタートガイド)を参照してください。

Windows Vista® のセットアップ

お使いの Dell コンピュータには Windows Vista がインストールされ、設定済みです。Windows Vista を初めてセットアップする場合は、画面の指示に従ってください。この手順は必須です。完了するまで最大 15 分かかる場合があります。画面の指示に従って、ライセンス契約への同意、環境設定、インターネット接続の設定など、複数の手順を行います。

注意： OS のセットアッププロセスを中断しないでください。中断するとコンピュータが使用できなくなるおそれがあります。

インターネットへの接続 (オプション)

メモ： ISP（インターネットサービスプロバイダ）および ISP が提供するオプションは、国によって異なります。

インターネットに接続するには、外付けモデムまたはネットワーク接続、および ISP（インターネットサービスプロバイダ）との契約が必要です。

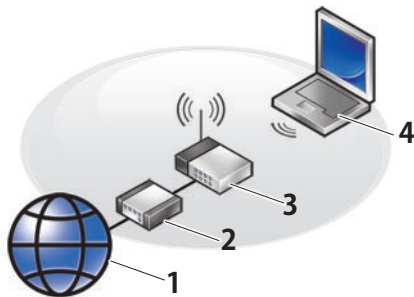
メモ： コンピュータ購入時に外付け USB モデムまたは WLAN アダプタを注文されなかった場合は、デルのウェブサイト **www.dell.com/jp** からご注文いただけます。

メモ： 過去にインターネットに正常に接続できていたのに接続できない場合は、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

メモ： ご契約の ISP の情報をご用意ください。ISP に登録していない場合は、インターネット接続 ウィザードを利用すると簡単に登録できます。

Windows Vista でワイヤード（有線）インターネット接続を設定する方法

ダイヤルアップ接続を使用する場合は、インターネット接続を設定する前に、電話線を外付け USB モデム（オプション）および壁の電話コネクタに接続します。DSL またはケーブル（衛星）モデム接続を使用する場合、セットアップの手順についてはご契約の ISP または携帯電話サービスにお問い合わせください。また、12 ページの「Windows Vista でインターネット接続を設定する方法」を参照してください。

Windows Vista でワイヤレス接続を設定する方法

1　インターネットサービス

2　ケーブルまたは DSL モデム

3　ワイヤレスルーター

4　ワイヤレスネットワークカードを搭載したノートブックコンピュータ

ワイヤレスネットワークの設定方法と使い方の詳細については、コンピュータまたはルーターのマニュアルを参照してください。

ワイヤレスインターネット接続を使用する前に、ワイヤレスルーターに接続する必要があります。

ワイヤレスルーターを使用して接続を設定するには、次の手順を行います。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **スタート** → **接続先** の順にクリックします。
3. 画面の指示に従ってセットアップを完了します。

Windows Vista でインターネット接続を設定する方法

インターネット接続を設定するには、次の項の手順を行います。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. Microsoft® Windows® デスクトップで ISP のアイコンをダブルクリックします。
3. 画面の指示に従ってセットアップを完了します。

デスクトップに ISP のアイコンがない場合、または別の ISP を使ってインターネット接続を設定する場合は、下記の項の手順を実行します。

メモ：過去にインターネットに正常に接続できていたのに接続できない場合は、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

メモ：ご契約の ISP の情報をご用意ください。ISP に登録していない場合は、インターネット接続 ウィザードを利用すると簡単に登録できます。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **スタート** → **コントロールパネル** の順にクリックします。
3. **ネットワークとインターネット** の下にある **インターネットへの接続** をクリックします。

   インターネットへの接続 ウィンドウが表示されます。

4. 希望する接続方法に応じて、**ブロードバンド(PPPoE)** または **ダイヤルアップ** のどちらかをクリックします。

    a. DSL、衛星モデム、ケーブルテレビのモデム、または Bluetooth® ワイヤレステクノロジ接続を使用する場合は、**ブロードバンド** を選択します。

    b. オプションの USB ダイヤルアップモデムまたは ISDN を使用する場合は、**ダイヤルアップ** を選択します。

メモ: どの接続タイプを選択すべきか分からない場合は、**選択についての説明を表示します** をクリックするか、ご契約の ISP にお問い合わせください。

5. 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

Inspiron ラップトップの使い方

Inspiron 1210 のインジケータ、ボタン、機能は、一目で情報が確認でき、また、一般的なタスクに使用できる便利なショートカットもあります。

右側の機能

1 SD - SDHC/MMC/MS – **3-in-1 メディアカードリーダー** – 次のデジタルメモリカードに保存されたデジタル写真、音楽、ビデオ、文書を、簡単な操作で表示 / 共有できます。

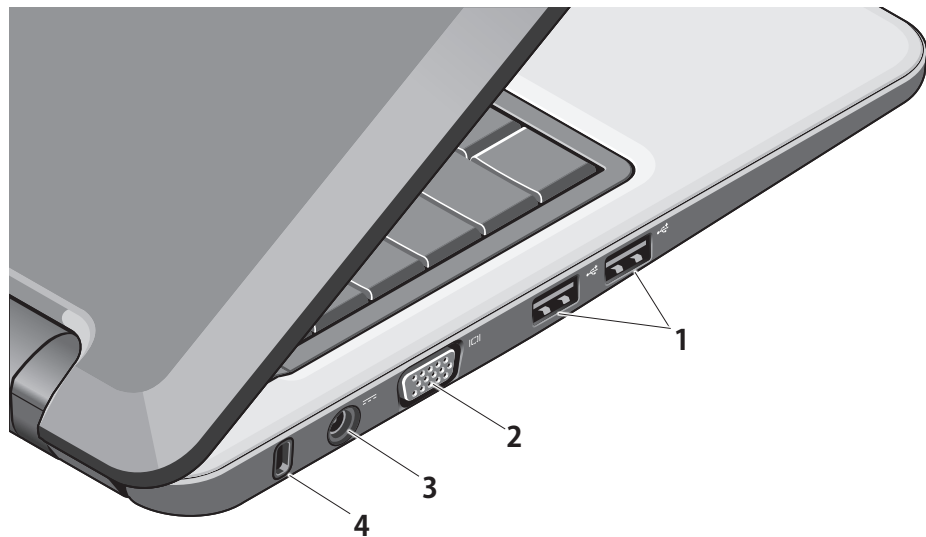
- SD メモリカード
- SDHC カード
- マルチメディアカード（MMC）
- メモリスティック

2 **オーディオ出力 / ヘッドフォンコネクタ** – ヘッドフォンに接続します。または、パワードスピーカーやサウンドシステムに音声を送ります。

3 **オーディオ入力 / マイクコネクタ** – マイクに接続します。またはオーディオプログラム用の入力信号を受け入れます。

4 **USB 2.0 コネクタ** – マウス、キーボード、プリンタ、外付けドライブ、または MP3 プレーヤーなどの USB デバイスに接続します。

5 **ネットワークコネクタ** – 有線ネットワーク信号を使用する場合は、このコネクタでコンピュータをネットワークまたはブロードバンドデバイスに接続します。

左側の機能

1 **USB 2.0 コネクタ(2)** – マウス、キーボード、プリンタ、外付けドライブ、または MP3 プレーヤーなどの USB デバイスに接続します。

2 **VGA コネクタ** – モニターまたはプロジェクタに接続します。

3 **AC アダプタコネクタ** – コンピュータの電源を入れたり、コンピュータを使用していない時にはバッテリーの充電を行ったりするために、AC アダプタに接続します。

4 **セキュリティケーブルスロット** – 市販の盗難防止デバイスをコンピュータに取り付けます。

メモ: 盗難防止デバイスを購入する前に、お使いのコンピュータのセキュリティケーブルスロットに対応することを確認してください。

コンピュータベースとキーボードの機能

1 **タッチパッド –** カーソルの移動、選択したアイテムのドラッグまたは移動、左クリック（表面を軽く叩く）など、マウスと同じ操作結果が得られます。
2 **タッチパッドボタン –** マウスボタンを押す場合と同じように、左クリックと右クリックの操作ができます。
3 **内蔵アナログマイク（シングル）–** 高品質の音声でビデオチャットや音声録音ができます。
4 **キーボード –** このキーボードの設定は、システム設定ユーティリティを使用してカスタマイズできます。
5 **電源インジケータライト –** 常時点灯または点滅により、バッテリーの充電状態を示します。コンピュータが電源コンセントに接続されている場合、ライトの状態とその意味は以下のとおりです。

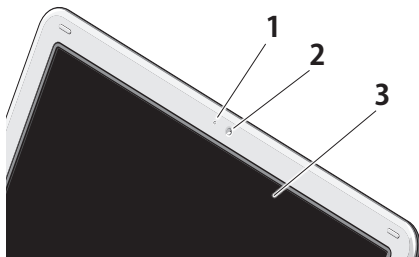
AC アダプタ

- 白色の点灯：システムの電源が入っていて、バッテリーが充電中です。
- 白色の点滅：システムはスタンバイモードになっています。
- 消灯：システムの電源が切れており、バッテリーはフル充電状態です。

バッテリー

- 白色の点灯：システムの電源が入っています。
- 白色の点滅：システムはスタンバイモードになっています。
- 黄色の点滅：バッテリーの充電残量が低下しています。AC アダプタに接続してバッテリーを充電してください。
- 消灯：システムの電源が切れています。

ディスプレイの機能

ディスプレイパネルには、カメラとカメラアクティビティライトが備わっています。

1 **カメラアクティビティライト** – カメラのオン / オフを示します。

2 **カメラ** – ビデオキャプチャ、会議、チャットに使用する内蔵カメラです。

3 **ディスプレイ** – コンピュータ購入時のオプションの選択に応じて異なる場合があります。ディスプレイの詳細については、『Dell テクノロジガイド』を参照してください。

バッテリーの取り外しと取り付け

⚠ **警告：適合しないバッテリーを使用すると、発火や爆発の危険が増します。このコンピュータには、Dell から購入したバッテリー以外は使用しないでください。別のコンピュータのバッテリーは使用しないでください。**

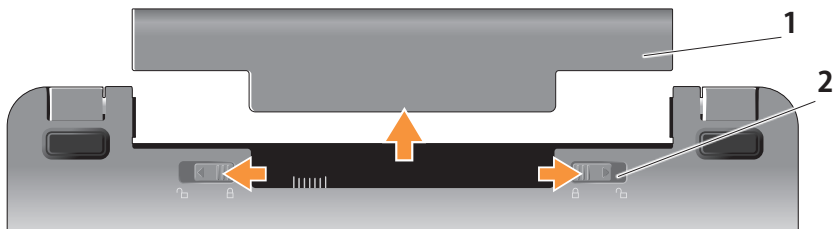
⚠ **警告：バッテリーを取り外す前に、コンピュータをシャットダウンし、（AC アダプタを含め）外部ケーブルを外します。**

1 バッテリー

2 バッテリーリリースラッチ（2）

バッテリーの取り外しは次の手順で行います。

1. コンピュータをシャットダウンし、裏返しにします。
2. カチッと音がして固定されるまで、バッテリーリリースラッチをスライドさせます。
3. バッテリーを引き出します。

バッテリーを取り付けるには、カチッと音がして固定されるまで、ベイに押し込みます。

ソフトウェアの機能

メモ： 本項で説明されている機能の詳細については、ハードドライブに収録されている『Dell テクノロジガイド』を参照してください。このガイドはデルサポートサイト **support.jp.dell.com** からも参照できます。

生産性とコミュニケーション

コンピュータにインストールされているアプリケーションによっては、プレゼンテーション、パンフレット、グリーティングカード、チラシ、スプレッドシートの作成が可能です。お使いのコンピュータにインストールされているソフトウェアについては、注文書でご確認ください。

インターネットに接続すると、ウェブサイトへのアクセス、電子メールアカウントの設定、ファイルのアップロードとダウンロードなどができるようになります。

エンターテイメントとマルチメディア

コンピュータを使用して、ビデオや音楽を鑑賞したり、ゲームで遊んだり、インターネットラジオ局を利用したりできます。

Windows Vista のデスクのカスタマイズ

デザインやサウンドを好みに合わせて変更します ウィンドウを開くことで、デスクトップをカスタマイズして、デザイン、解像度、壁紙、スクリーンセーバー、その他を変更できます。

画面のプロパティ ウィンドウを開くには、次の手順を行います。

1. デスクトップの空いている場所を右クリックします。
2. **個人設定** をクリックし、 **デザインやサウンドを好みに合わせて変更します** ウィンドウを開いて、カスタマイズするオプションの説明をお読みください。

電力の節約の設定

お使いのコンピュータの電力の節約を設定するには、OS に用意されている電源オプションを使用します。Microsoft® Windows Vista® には、次の 3 つのデフォルトオプションがあります。

- **バランス** — 必要に応じてコンピュータの動作速度が最大となり、処理を行っていない時には節電されます。
- **省電力** — コンピュータの動作速度を遅くして節電することで、バッテリーができるだけ長持ちするようにします。
- **高パフォーマンス** — プロセッサの処理速度を負荷に合わせ、コンピュータの動作速度を最大にすることで、コンピュータのシステムパフォーマンスを最大にします。

データのバックアップ

お使いのコンピュータのファイルとフォルダのバックアップを定期的に作成することをお勧めします。ファイルのバックアップは次の手順で行います。

1. **スタート** → **コントロールパネル**→ **システムとメンテナンス**→ **ウェルカムセンター**→ **ファイルと設定を転送する** の順にクリックします。
2. **ファイルのバックアップ** または **コンピュータのバックアップ** をクリックします。
3. **ーザーアカウント制御** ダイアログボックスで **続行** をクリックし、ファイルのバックアップ ウィザードの手順に従います。本項には、お使いのコンピュータのトラブルシューティング情報が記載されています。以下のガイドラインに従って問題を解決できない場合は、30 ページの「サポートツールの使い方」または 46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

問題の解決

警告：コンピュータカバーの取り外しは、必ずトレーニングを受けたサービス技術者が行ってください。上級のサービスとトラブルシューティングの手順については、デルサポートサイト support.jp.dell.com で『サービスマニュアル』を参照してください。

ネットワークの問題

ワイヤレス接続

ワイヤレスネットワーク接続が切れた場合

ワイヤレスルーターがオフラインになっているか、またはコンピュータ上でワイヤレスが無効に設定されています。

- ワイヤレスルーターに電源が入っていて、データソース（ケーブルモデムまたはネットワークハブ）に接続されていることを確認してください。
- 干渉によってワイヤレス接続が妨げられている可能性があります。コンピュータをワイヤレスルーターに近づけてみてください。
- 次の手順で、ワイヤレスルーターとの接続を再確立します。

  a. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

  b. **スタート** → **接続先** の順にクリックします。

  c. 画面の指示に従ってセットアップを完了します。

ワイヤード（有線）接続

ネットワーク接続が切れた場合 — ケーブルの緩みまたは損傷です。

- ケーブルがしっかり接続されていて、損傷していないことを確認します。

内蔵ネットワークコネクタ上のリンク保全ライトの状態を見れば、接続が良好かどうかが確認でき、接続状態もわかります。

- 緑色 — 10 Mbps ネットワークとコンピュータの間の接続が良好です。
- 橙色 — 100 Mbps ネットワークとコンピュータの間の接続が良好です。
- オフ — コンピュータがネットワークへの物理的な接続を検出していません。

メモ： ネットワークコネクタ上のリンク保全ライトは、ワイヤード（有線）接続の場合にのみ有効です。ワイヤレス接続のステータスはリンク保全ライトによって示されません。

電源の問題

電源ライトが消灯している場合 — コンピュータの電源が切れているか、電力が供給されていません。

- 電源ケーブルをコンピュータの電源コネクタとコンセントの両方に抜き差しして、しっかりと接続します。
- コンピュータが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続され、その電源タップがオンになっていることを確認します。また、電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルなどをお使いの場合は、それらを取り外してコンピュータに正しく電源が入るか確認します。
- 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。
- AC アダプタケーブルの接続を確認します。AC アダプタにライトがある場合は、点灯していることを確認します。

電源ライトが白色に点灯していて、コンピュータが応答しない場合 — ディスプレイが反応していない可能性があります。コンピュータの電源が切れるまで電源ボタンを押し続け、次に再び電源を入れます。

電源ライトが白色に点滅している場合 — コンピュータはスタンバイモードに入っています。キーボードのキーを押したり、タッチパッドや接続されているマウスを使ってポインタを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作状態に戻ります。

電源ライトが黄色に点灯している場合 — コンピュータの電源に不具合があるか、または内蔵デバイスに異常があります。 デルにお問い合わせいただくには、46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

電源ライトが橙色に点滅している場合 — コンピュータに電力は供給されていますが、デバイスが誤動作しているか、または正しく取り付けられていない可能性があります。

コンピュータ側の受信を妨げる干渉が発生している場合 — 不要な信号が他の信号を妨げているために干渉が発生しています。電気的な妨害の原因には、次のものがあります。

- 電源ケーブル、キーボードケーブル、およびマウスの延長ケーブル。
- 電源タップに接続されているデバイスが多すぎる。
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている。

メモリの問題

メモリが不足しているというメッセージが表示される場合 —

- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、使用していない実行中のプログラムをすべて終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最小要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、増設メモリを取り付けます（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。

その他のメモリの問題が発生する場合 —

- メモリの取り付けガイドラインに従っているか確認します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- Dell Diagnostics を実行します（33 ページの「Dell Diagnostics」を参照）。

フリーズおよびソフトウェアの問題

コンピュータが起動しない場合 — 電源ケーブルがコンピュータとコンセントにしっかりと接続されているか確認します。

プログラムの反応が停止した場合 — 次の手順でプログラムを終了します。

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押します。
2. **アプリケーション** をクリックします。
3. 応答しなくなったプログラムをクリックします。
4. **タスクの終了** をクリックします。

プログラムが繰り返しクラッシュする場合 — ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

メモ： 通常、ソフトウェアのインストール手順は、ソフトウェアのマニュアルに記載されているか、メディア（CD または DVD）に収録されています。

メモ： お使いのコンピュータにはオプティカルドライブがない場合があります。メディアを必要とする手順には、外付けのオプティカルドライブまたは外付けのストレージデバイスを使用してください。

コンピュータが応答しなくなる場合 —

注意： OS のシャットダウンが実行できない場合、データが失われるおそれがあります。

コンピュータの電源を切ります。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータから応答がない場合は、コンピュータの電源が切れるまで、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けます。電源が切れたら、コンピュータを再起動します。

プログラムが古いバージョンの Microsoft® Windows® OS 用に設計されている場合 — プログラム互換性ウィザードを実行します。Windows Vista には、Windows Vista とは異なる OS に近い環境でプログラムが動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

1. **スタート** → **コントロールパネル**→ **プログラム**→ **古いプログラムをこのバージョンの Windows で使用** の順にクリックします。
2. プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**次へ** をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従ってください。

画面が青色（ブルースクリーン）になった場合 — コンピュータの電源を切ります。キーボードのキーを押したり、タッチパッドやマウスを使ってポインタを動かしてもコンピュータが応答しない場合は、コンピュータの電源が切れるまで、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けます。電源が切れたら、コンピュータを再起動します。

その他のソフトウェアの問題が発生する場合 —

- ファイルを直ちにバックアップします。
- ウイルススキャンプログラムを使って、ハードドライブまたは CD を調べます。
- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、**スタート** メニューからコンピュータをシャットダウンします。
- トラブルシューティングについては、ソフトウェアのマニュアルを確認するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせます。
  - コンピュータにインストールされている OS と互換性があるか確認します。
  - お使いのコンピュータがソフトウェアを実行するのに必要な最小ハードウェア要件を満たしていることを確認します。詳細に関しては、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
  - プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
  - デバイスドライバがプログラムと競合していないか確認します。
  - 必要に応じて、プログラム（デルサポートセンター）をアンインストールしてから再インストールします。
  - デルへのお問い合わせの際にトラブルシューティングに役立つように、エラーメッセージが表示された場合は書き留めておきます。

サポートツールの使い方

メモ： 本項の手順は、Windows Vista がインストールされたコンピュータ用です。

デルサポートセンター

デ**ルサポートセンターを使用して、** 必要とするサービス、サポート、システムに固有の情報を調べることができます。デルサポートセンターと利用可能なサポートツールの詳細に関しては、 **support.jp.dell.com で サービス タブをクリックしてください**。

このアプリケーションを実行するには、ツールバーで のアイコンをクリックします。ホームページには、以下の項目にアクセスするリンクがあります。

- セルフヘルプ（トラブルシューティング、セキュリティ、システムパフォーマンス、ネットワーク / インターネット、バックアップ / リカバリ、および Windows OS）。
- 警告（テクニカルサポートによるお使いのコンピュータに関する警告）。
- デルによるサポート（DellConnect™ によるテクニカルサポート、カスタマサービス、トレーニングおよびチュートリアル、デルオンコールによるハウツーヘルプ、および PC CheckUp によるオンラインスキャン）。
- お使いのシステムについて（システムマニュアル、保証情報、システム情報、アップグレードとアクセサリ）

デルサポートセンターホームページの上部には、お使いのコンピュータのモデル番号が、サービスタグ、エクスプレスサービスコードと共に表示されます。

デルサポートセンター の詳細については、ハードドライブに収録されている『Dell テクノロジガイド』を参照してください。このガイドはデルサポートサイト **support.jp.dell.com** からも参照できます。

システムメッセージ

お使いのコンピュータに問題やエラーが発生すると、システムメッセージが表示される場合があります。このメッセージは、問題の解決に必要な原因と対応処置を明らかにするのに役立ちます。

メモ： 表示されたメッセージが以下の例にない場合は、メッセージが表示されたときに実行していた OS またはプログラムのマニュアルを参照してください。また、ハードディスクに収録されている『Dell テクノロジガイド』を参照してください。このガイドはデルサポートサイト **support.jp.dell.com** からも参照できます。

Alert! Previous attempts at booting this system have failed at checkpoint [nnnn]. For help in resolving this problem, please note this checkpoint and contact Dell Technical Support — 同じエラーによって、コンピュータは 3 回連続して起動ルーチンを終了できませんでした。デルにお問い合わせいただくには、46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

CMOS checksum error — マザーボードに障害が発生しているか、RTC バッテリー残量が低下している可能性があります。バッテリーを交換します。ハードディスクに収録されている『Dell テクノロジガイド』を参照してください。このガイドはデルサポートサイト **support.jp.dell.com** からも参照できます。または、46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

Hard-disk (HDD) drive failure — POST 中にハードディスクドライブに障害が発生した可能性があります。デルにお問い合わせいただくには、46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

Hard-disk (HDD) drive read failure — ハードディスクドライブの起動テスト中に HDD に障害が発生した可能性があります。デルにお問い合わせいただくには、46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

Keyboard failure — キーボードに障害が発生したか、またはケーブルが緩んでいます。

No boot device available — ハードディスクドライブに起動可能なパーティションがないか、ハードディスクドライブのコネクタが緩んでいるか、または起動可能なデバイスがありません。

- ハードドライブが起動デバイスの場合、コネクタが接続されていること、ドライブが適切に装着されていること、および起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認します。
- セットアップユーティリティを起動し、起動順序の情報が正しいか確認します（ハードディスクに収録されている『Dell テクノロジガイド』を参照してください。このガイドはデルサポートサイト **support.jp.dell.com** からも参照できます）。

No timer tick interrupt — システム基板上のチップが誤動作しているか、またはマザーボードに障害が発生しています（ 46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

USB over current error — USB デバイスを取り外します。電力不足で USB が正常に機能していません。USB デバイスを外部電源に接続するか、デバイスに USB ケーブルが 2 本ある場合は、両方を接続します。

NOTICE – Hard Drive SELF MONITORING SYSTEM has reported that a parameter has exceeded its normal operating range. Dell recommends that you back up your data regularly. A parameter out of range may or may not indicate a potential hard drive problem — S.M.A.R.T エラーまたはハードディスクドライブエラーの可能性があります。この機能は BIOS の設定で有効 / 無効の切り替えができます（デルにお問い合わせいただくには、46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

ハードウェアに関するトラブルシューティング

デバイスが OS のセットアップ中に検知されない、または、検知されても設定が正しくない場合は、非互換性の問題を解決するために**ハードウェアに関するトラブルシューティング**を使用できます。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを開始するには、次の手順を実行します。

1. **スタート** → **ヘルプとサポート** の順にクリックします。
2. 検索フィールドに、hardware trouble-shooter と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
3. 検索結果のうち、問題を最もよく表しているオプションを選択し、その後に表示されるトラブルシューティングの手順に従います。

Dell Diagnostics

コンピュータに問題が発生した場合は、デルのテクニカルサポート（46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）にお問い合わせになる前に、27 ページの「フリーズおよびソフトウェアの問題」のチェック事項を実行してから、Dell Diagnostics を実行してください。

作業を始める前に、これらの手順を印刷しておくことをお勧めします。

注意：Dell Diagnostics は Dell コンピュータでのみ機能します。

メモ：Drivers and Utilities メディアはオプションなので、お使いのコンピュータに同梱されていない場合もあります。

お使いのコンピュータの設定情報を表示し、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブであることを確認するには、『Dell テクノロジガイド』でセットアップユーティリティの項を参照してください。

ハードドライブまたは Drivers and Utilities メディアから Dell Diagnostics を起動します。

Dell Diagnostics をハードドライブから起動する場合

Dell Diagnostics は、ハードドライブの診断ユーティリティ用隠しパーティションに格納されています。

メモ： コンピュータに画面イメージが表示されない場合は、46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

1. コンピュータが、正常に機能していることが確認済みのコンセントに接続されていることを確かめます。
2. コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
3. DELL™ のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。起動メニューから **Diagnostics（診断）** を選択し、<Enter> を押します。

メモ： キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

メモ： 診断ユーティリィティパーティションが見つからないことを知らせるメッセージが表示された場合は、Drivers and Utilities メディアから Dell Diagnostics を実行します。

4. 任意のキーを押すと、ハードディスクドライブ上の Diagnostics（診断）ユーティリティパーティションから Dell Diagnostics が起動します。

Dell Diagnostics を Drivers and Utilities メディア から起動する場合

メモ： お使いのコンピュータにはオプティカルドライブがない場合があります。メディアを必要とする手順には、外付けのオプティカルドライブまたは外付けのストレージデバイスを使用してください。

1. Drivers and Utilities メディアをセットします。
2. コンピュータをシャットダウンし、再起動します。
   DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F2> を押します。

メモ： キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

メモ： 次の手順では、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスから起動します。

3. 起動デバイスのリストが表示されたら、**CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示して <Enter> を押します。
4. 表示されたメニューから **Boot from CD-ROM** オプションを選択し、<Enter> を押します。
5. 1 を入力して、CD のメニューを開始し、<Enter> を押して続行します。
6. 番号が付いたリストから **Run the 32 Bit Dell Diagnostics** を選択します。複数のバージョンがリストにある場合は、お使いのコンピュータに対応したバージョンを選択します。
7. Dell 診断プログラム **Main Menu** が表示されたら、実行するテストの種類を選択します。

OS の復元

次の方法で、お使いの OS を復元することができます。

- システムの復元は、データファイルに影響を与えることなく、コンピュータを以前の動作状態に戻します。データファイルを保存したまま OS を復元するための最初の解決策として、システムの復元を実行してください。
- Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を実行すると、お使いのハードドライブはコンピュータを購入された時の状態に戻ります。この操作により、ハードディスクドライブ内の全データが永久に削除され、コンピュータを受け取った後にインストールしたプログラムもすべて削除されます。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。
- コンピュータに『再インストール用』ディスクが付属している場合は、そのディスクを使用して OS を復元できます。ただし、『再インストール用』ディスクを使用すると、ハードドライブ上のすべてのデータが削除されます。このディスクは、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。

システムの復元

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したために、コンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合は、Windows OS のシステムの復元を使用して、コンピュータを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムの復元を使用してコンピュータに施した変更は、すべて完全に元の状態に戻すことが可能です。

注意： データファイルのバックアップを定期的に作成してください。システムの復元によって、データファイルの変更の監視や復元はできません。

メモ： 本書に記載されている手順は Windows のデフォルトビュー用に書かれているため、クラシック表示に設定している場合には適用されない場合があります。

システムの復元の開始

1. **スタート** をクリックします。
2. **検索の開始** ボックスに システムの復元 と入力し、<Enter> を押します。

メモ： **ユーザーアカウント制御** ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**続行** をクリックします。管理者でない場合は、管理者に問い合わせて目的の操作を続行します。

3. **次へ** をクリックして、画面に表示される指示に従います。

システムの復元を実行しても問題が解決しなかった場合は、最後に行ったシステムの復元を取り消すことができます。

以前のシステムの復元の取り消し

メモ： 以前のシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

1. **スタート** をクリックします。
2. **検索の開始** ボックスに システムの復元 と入力し、<Enter> を押します。
3. **以前の復元を取り消す** をクリックして、**次へ** をクリックします。

Dell Factory Image Restore (デル出荷時のイメージの復元)

注意： Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用すると、ハードドライブ上のデータが完全に削除され、コンピュータ購入後にインストールしたアプリケーションがすべて削除されます。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用する前にデータをバックアップしてください。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。

メモ： Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、一部の地域、一部のコンピュータでは利用できません。

Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、OS を復元する最後の手段としてのみ使用してください。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用すると、お使いのハードドライブはコンピュータを購入された時の状態に戻ります。コンピュータ購入後に追加したプログラムやファイルを始め、データファイルも、ハードドライブから完全に削除されます。データファイルには、コンピュータ上の文書、表計算、メールメッセージ、デジタル写真、ミュージックファイルなどが含まれます。Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用する前にすべてのデータをバックアップしてください。

Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）

1. コンピュータの電源を入れます。Dell ロゴが表示されたら、<F8> を数回押して **Vista の詳細ブートオプション** ウィンドウにアクセスします。
2. **お使いのコンピュータの修復** を選択します。

3. **システム回復オプション** ウィンドウが表示されます。

4. キーボードレイアウトを選択して、**次へ** をクリックします。

5. 回復オプションにアクセスするために、ローカルユーザーとしてログオンします。コマンドプロンプトにアクセスするために、**ユーザー名**フィールドに administrator と入力し、**OK** をクリックします。

6. **Dell Factory Image Restore**（デル出荷時のイメージの復元）をクリックします。**Dell Factory Image Restore**（デル出荷時のイメージの復元）の初期画面が表示されます。

メモ： 使用する構成によっては、**Dell Factory Tools**（デルファクトリーツール）、**Dell Factory Image Restore**（デル出荷時のイメージの復元）の順序で選択しなければならない場合もあります。

7. **Next**（次へ）をクリックします。データの削除を確認する画面が表示されます。

注意： Factory Image Restore（出荷時のイメージの復元）を続行しない場合は、**Cancel**（キャンセル）をクリックします。

8. ハードディスクドライブの再フォーマット、およびシステムソフトウェアの工場出荷時の状態への復元の作業を続ける意思を確認するためのチェックボックスをクリックして、**Next**（次へ）をクリックします。

   復元処理が開始しれます。復元処理が完了するまで 5 分以上かかる場合があります。OS および工場出荷時にインストールされたアプリケーションが工場出荷時の状態に戻ると、メッセージが表示されます。

9. **Finish**（完了）をクリックして、システムを再起動します。

OS の再インストール

作業を開始する前に

新しくインストールしたドライバの問題を解消するために Windows OS の再インストールを検討している場合は、最初に Windows のデバイスドライバのロールバックを試してください。デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決されない場合は、システムの復元を使って OS を新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻します。36 ページの「Microsoft Windows システムの復元の使い方」を参照してください。

注意： インストールを実行する前に、お使いのプライマリハードディスクドライブ上のすべてのデータファイルのバックアップを作成します。標準的なハードディスクドライブ構成において、コンピュータによって 1 番目に認識されるドライブがプライマリハードディスクドライブです。

Windows を再インストールするには、以下のアイテムが必要です。

- デルの『再インストール用』メディア
- デルの Drivers and Utilities メディア

メモ： デルの Drivers and Utilities メディアには、コンピュータの製造工程でプリインストールされたドライバが収録されています。デルの Drivers and Utilities メディアを使用して、必要なドライバをロードします。コンピュータを発注した地域によって、またはメディアを購入品目に加えたかどうかによって、デルの Drivers and Utilities メディアと『再インストール用』メディアがシステムに同梱されていない場合があります。

Windows Vista の再インストール

再インストール処理を完了するには、1 時間 ～ 2 時間かかることがあります。OS を再インストールした後、デバイスドライバ、アンチウイルスプログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。

メモ： お使いのコンピュータにはオプティカルドライブがない場合があります。メディアを必要とする手順には、外付けのオプティカルドライブまたは外付けのストレージデバイスを使用してください。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. 『再インストール用』ディスクをセットします。
3. **Windows のインストール** というメッセージが表示されたら、**終了** をクリックします。
4. コンピュータを再起動します。
5. DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F2> を押します。

メモ： キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

メモ： 次の手順では、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスから起動します。

6. 起動デバイスのリストが表示されたら、**CD/DVD/CD-RW Drive** をハイライト表示して <Enter> を押します。
7. **CD-ROM から起動** するには、いずれかのキーを押します。画面の指示に従ってインストールを完了します。

困ったときは

コンピュータに何らかの問題が発生した場合は、問題の診断と解決のために次の手順を行います。

1. コンピュータで発生している問題に関する情報および手順については、24 ページの「問題の解決」を参照してください。
2. Dell Diagnostics を実行する手順については、33 ページの「Dell Diagnostics」を参照してください。
3. 45 ページの「Diagnostic（診断）チェックリスト」に必要事項をすべて記入してください。
4. インストールとトラブルシューティングの手順については、デルサポートサイト(**support.jp.dell.com**)をご覧ください。デルサポートオンラインのさらに詳細なリストについては、43 ページの「オンラインサービス」を参照してください。
5. これまでの手順で問題が解決しない場合は、45 ページの「お問い合わせになる前に」を参照してから、46 ページの「デルへのお問い合わせ」をご覧ください。

メモ： デルサポートへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。サポート担当者がコンピュータでの操作をお願いすることがあります。

メモ： デルエクスプレスサービスコードシステムをご利用できない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコード を入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。**エクスプレスサービスコード**をお持ちでない場合は、 **Dell Accessories** フォルダを開き、エクスプレスサービスコード アイコンをダ

ブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

メモ： 以下のサービスの一部は、米国本土以外ではご利用になれないことがあります。サービスが利用できるかどうかは、最寄のデルへお問い合わせください。

テクニカルサポートとカスタマーサービス

Dell ハードウェアに関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。 サポートスタッフはコンピュータによる診断に基づいて、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへお問い合わせになるときは、まず 45 ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、**support.jp.dell.com** をご覧ください。

オンラインサービス

デルの製品とサービスについては、次のウェブサイトを参照してください。

- **www.dell.com/jp**

デルサポートへのアクセスには、次のウェブサイトをご利用ください。

デルサポートサイト

- **support.jp.dell.com**

デルサポートの電子メールアドレス

- **apsupport@dell.com**

デルのマーケティングおよびセールスの電子メールアドレス

- **apmarketing@dell.com**

Anonymous FTP

- **ftp.dell.com**

  anonymous ユーザーとしてログインし、パスワードには電子メールアドレスを使用してください。

FAX 情報サービス

FAX 情報サービスは、フリーダイヤルでファクシミリを使用して技術情報を提供するサービスです。

プッシュホン式の電話から必要なトピックを選択します。お住まいの地域から使用できる電話番号については、46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

24 時間納期案内電話サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、24 時間納期案内電話サービスにお問い合わせください。音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。ご注文に関するお問い合わせで、お住まいの地域から使用できる電話番号については、46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

欠品、誤った部品、間違った請求書などの注文に関する問題がある場合は、デルのカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。お住まいの地域から使用できる電話番号については、46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

製品情報

デルのその他の製品に関する情報や、ご注文に関しては、デルウェブサイト **www.dell.com/jp** をご覧ください。お住まいの地域のセールスの電話番号については、46 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

お問い合わせになる前に

メモ： お電話の際には、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードを利用すると、デルのオートテレフォンシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。また、サービスタグ（コンピュータの背面または底部にあります）が必要な場合もあります。

前もって Diagnostics（診断）チェックリストにご記入ください。デルへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。キーボードからのコマンドの入力や、操作時に詳細情報を説明したり、コンピュータ自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようにお願いする場合があります。また、コンピュータのマニュアルもご用意ください。

Diagnostics（診断）チェックリスト

- 御名前：
- 日付：
- 御住所：
- 電話番号：
- サービスタグナンバー（コンピュータ背面のバーコードの番号）：
- エクスプレスサービスコード：
- 返品番号（デルのサポート技術者から提供された場合）：
- OS とバージョン：
- 周辺機器：
- 拡張カード：
- ネットワークに接続されていますか? はい / いいえ
- ネットワーク、バージョン、ネットワークアダプタ：
- プログラムとバージョン：

OS のマニュアルを参照して、コンピュータの起動ファイルの内容を確認してください。コンピュータにプリンタを接続している場合は、各ファイルを印刷します。印刷できない場合は、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

- エラーメッセージ、ビープコード、または Diagnostics（診断）コード：
- 問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順：

デルへのお問い合わせ

メモ： お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国 / 地域によってはご利用いただけないサービスもございます。

デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **support.jp.dell.com** にアクセスします。
2. ページ下の **国・地域の選択** ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。
3. ページの左側の **お問い合わせ** をクリックします。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。
5. ご都合の良いお問い合わせの方法を選択します。

その他の情報とリソースの検索

必要な作業 / 情報	次を参照してください。
OS の再インストール。	『再インストール用』メディア
お使いのコンピュータでの診断プログラムの実行、デスクトップシステムソフトウェアの再インストール、またはお使いのコンピュータ用のドライバや readme ファイルのアップデート。	Drivers and Utilities メディア **メモ：** ドライバとマニュアルのアップデートは、デルサポートサイト **support.jp.dell.com** で入手できます。
OS、周辺機器のメンテナンス、RAID、インターネット、Bluetooth®、ネットワーク、電子メールの詳細。	ハードドライブにインストールされている『Dell テクノロジガイド』

必要な作業 / 情報	次を参照してください。
メモリの交換または増設、ハードドライブの増設によるコンピュータのアップグレード。 古くなった部品や欠陥がある部品の交換。	デルサポートサイト **support.jp.dell.com** にある『サービスマニュアル』 **メモ：** 一部の国では、コンピュータを開いて部品を交換すると保証が無効になる場合があります。コンピュータ内部の作業を行う前に、保証および返品について確認してください。
お使いのコンピュータの安全に関するベストプラクティス。 保証に関する情報、契約条項（米国内のみ）、「安全にお使いいただくために」、認可機関の情報、快適な使い方、エンドユーザーライセンス契約。	コンピュータに同梱の安全および認可機関に関するマニュアル、および規制の順守について説明しているホームページ（**www.dell.com/regulatory_compliance**）。

必要な作業 / 情報	次を参照してください。
サービスタグ / エクスプレスサービスコード — **support.jp.dell.com** にアクセスしたりテクニカルサポートに電話でお問い合わせになる際に、コンピュータの識別にサービスタグが必要です。	コンピュータの背面または底部
ドライバとダウンロードファイル。 テクニカルサポートと製品に関するヘルプの利用。 新規購入に関するオーダーステータス(お届け予定)の確認。 一般的な質問に関する回答やソリューション。 お使いのコンピュータの技術的変更に関する最新のアップデートや、技術者または専門知識をお持ちのユーザーを対象とした高度な技術資料。	デルサポートサイト **support.jp.dell.com**

基本仕様

システムのモデル

Dell Inspiron 1210

本項では、お使いのコンピュータのセットアップ、ドライバのアップデート、アップグレードの際に必要な基本情報を提供します。

メモ： 提供される内容は地域により異なる場合があります。コンピュータの構成の詳細については、**スタート→ ヘルプとサポート** をクリックし、お使いのコンピュータに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

プロセッサ

タイプ	Intel® Silverthorne
CPU	Intel® Atom™ Z520 または Z530
L2 キャッシュ	512 KB
外付けバスの周波数	533 MHz

メモリ

コネクタ	なし
容量	1 GB
メモリのタイプ	533 MHz DDR2
可能なメモリ構成	1 GB

コンピュータ情報

システムチップセット	Intel LPIA (Low Power Intel Architecture) Poulsbo US15W
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	シングルチャネル 64 ビットバス
プロセッサアドレスバス幅	32 ビット
フラッシュ EEPROM	1 MB

通信

モデムのタイプ	外付け V.92 56K USB モデム
モデムインタフェース	ユニバーサルシリアルバス（USB）

通信

ネットワークアダプタ	システム基板上の 10/100 イーサネット LAN
ワイヤレス	WLAN、WWAN (ミニカード)、Bluetooth® ワイヤレステクノロジ

ビデオ

ビデオコントローラ	Intel LPIA Poulsbo
ビデオメモリ	8 MB システムメモリ（共有）
LCD インタフェース	LVDS

オーディオ

オーディオのタイプ	1 チャネルハイデフィニッションオーディオ
オーディオコントローラ	ALC269

オーディオ

ステレオ変換	24 ビット(デジタル変換、アナログ変換)
内蔵インタフェース	Intel ハイデフィニッションオーディオ
外付けインタフェース	内蔵アナログマイク、マイク入力コネクタ、ステレオヘッドフォン / スピーカーコネクタ
スピーカー	4 Ω スピーカー x 1
内蔵スピーカーアンプ	各チャネル 1 W(4 Ω)
ボリュームコントロール	ソフトウェアプログラム制御

ポートとコネクタ

オーディオ	内蔵アナログマイク、内蔵アナログスピーカー、マイクコネクタ、ステレオヘッドフォン / スピーカーコネクタ
ミニカード	フルサイズミニカード用スロット(ハーフサイズサポート用のスタンドオフ付き)x 2
ネットワークアダプタ	RJ-45 ポート
USB	4 ピン USB 2.0 準拠コネクタ x 3
ビデオ	15 ピンコネクタ(メス)

ディスプレイ

タイプ (TrueLight)	CCFL
寸法	
縦幅	163.2 mm
横幅	261.12 mm
対角線	308 mm
最大解像度	1280 x 800
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0°（閉じた状態）～ 135°
輝度	最小 170、標準 200 cd/m^2 (5 ポイント平均)

ディスプレイ

可視角度	
水平方向	±40°（CR≥10）標準
垂直方向	+15°/–30°（CR≥10）標準
ピクセルピッチ	0.204x0.204 mm^2
コントロール	輝度はキーボードショートカットで制御できます (詳細については、『Dell テクノロジガイド』を参照してください）。

キーボード

キーの数	82（米国とカナダ）、83（ヨーロッパ）、86（日本）、82（韓国）

カメラ

ピクセル	1.3 メガピクセル
ビデオ解像度	320 x 240 ～ 1280 x 1024 (30fps で 640 x 480)
斜め可視角度	66°

タッチパッド

X/Y 位置解像度 (グラフィックス テーブルモード)	240 cpi
寸法	
横幅	79.62 mm センサー感知領域
縦幅	39.5 mm の長方形

バッテリー

タイプ	3 セル 18650 リチウムイオン、6 セル 18650 リチウムイオン
3 セル 18650 リチウムイオン	
縦幅	23.8 mm
横幅	204 mm
奥行き	38 mm
重量	175 g
6 セル 18650 リチウムイオン	
縦幅	37.75 mm
横幅	225 mm
奥行き	55.15 mm
重量	325 g
電圧	11.1 VDC

バッテリー	
充電時間(概算)	
コンピュータの電源が切れている場合	4 時間
駆動時間	バッテリー駆動時間は動作状況によって異なり、電力を著しく消費するような状況ではかなり短くなる可能性があります。 詳細については、『Dell テクノロジガイド』を参照してください。
寿命(概算)	300 サイクル(充電 / 放電)

バッテリー	
温度範囲	
動作時	0 ~ 35 ℃
保管時	–40 ~ 65 ℃
コイン型バッテリー	CR-2032

AC アダプタ	
入力電圧	100 ~ 240 VAC
入力電流(最大)	1.0 A
入力周波数	50 ~ 60 Hz
出力電力	30 W
出力電流	1.58 A(最大)
定格出力電圧	19.0 VDC

AC アダプタ

寸法

30 W（APD）

縦幅	59.2 mm
横幅	34.0 mm
奥行き	85.0 mm
重量（ケーブルを含む）	0.15 kg

30 W（ESP）

縦幅	57.0 mm
横幅	40.0 mm
奥行き	80.0 mm
重量（ケーブルを含む）	0.18 kg

AC アダプタ

30 W（PI）

縦幅	70.0 mm
横幅	36.0 mm
奥行き	78.0 mm
重量（ケーブルを含む）	0.156 kg

サイズと重量

縦幅	21 ～ 24 mm
横幅	299 mm
奥行き	229 mm
重量（3 セルバッテリー） 構成可能な最大重量	1.24 kg

コンピュータ環境

温度範囲	
動作時	0 ～ 35℃
保管時	-20 ～ 65 ℃
相対湿度（最大）	
動作時	10 ～ 90 パーセント (結露しないこと)
保管時	5 ～ 90 パーセント (結露しないこと)
最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用）	
動作時	0.925 GRMS
保管時	1.32 GRMS

コンピュータ環境

最大衝撃（HDD のヘッド停止位置で 2 ミリ秒のハーフサインパルスで測定）	
動作時	112 G
保管時	163 G
高度（最大）	
動作時	–15.2 ～ 3,048 m
保管時	–15.2 ～ 10,668 m
空気中浮遊汚染物質レベル	G2、または ISA-S71.04-1985 が定める規定値以内

索引

い

お

か

く

こ

さ

し

せ

そ

ち

て

と

ね

は

ふ

め

も

り

わ